



きずな

チャレンジリーグ H ブロック

チャレンジリーグ H ブロックは、八軒西・伏古北 FC・SSS サクセス A・リベルタ豊平・山の手・Fibra FC・スポルティング FC・北郷瑞穂の 8 チームで戦いました。日頃のトレーニングの成果を活かし、各チームの持ち味を存分に発揮していました。リーグが進むにつれて見応えのあるゲームが増え、緊張感のある中で選手たちは試合をしていました。

優勝はスポルティング FC でした。中盤の⑦番のドリブル・パスでゲームを組み立ててい



き、それに対しチーム全体が連動し、中央突破やサイド攻撃と様々なバリエーションで得点を重ねていきました。守備面も①番と⑧番を中心に粘り強く守り、ビルドアップし攻撃に繋げていました。最終的に勝ち点 3 2 まで積み上げての優勝でした。

勝ち点 2 7 で準優勝となったのは、リベルタ豊平でした。⑨番⑩番が前線で起点となり、ゴールに迫るシーンが多かった事が印象的でした。

勝ち点 2 5 で 3 位となったのが北郷瑞穂でした。⑩番が攻守に渡りチームを牽引し、4 年生が数名入りながらも、3 位という成績で終えました。

天候不良により、会場が使えない日が 2 日間出来てしまいましたが、各チームの協力により代替日と会場を押さえる事が出来ました。また、2 会場で開催出来た日もあったため、選手・指導者の拘束時間も短くなり、他の学年の活動に充てる事が出来ました。会場使用や駐車マナーについても、大きなトラブルもありませんでした。ただ、予備日を使ってリーグ戦を行った事から、各区の U10 予選と重なってしまい、最終日はメンバーが揃わなかったり、指導者練りに苦慮したりしたチームもありました。その事を除けば、各チームの協力の下、円滑に運営を進める事が出来ました。



ドリームリーグJブロック

ドリームリーグJブロックは、南月寒、北園・美香保ユナイテッド、Realizzare FC、宮の丘、福住、三里塚中央カンテラ、ニューノース・和光、クラブフィールズホープの8チームで戦いました。各チームとも6年生を中心に、それぞれのチームの持ち味を発揮して、活気あるリーグ戦となりました。

ブロック全体を通して、昇格及び今年度から導入された入れ替え戦に進出するチームが最終戦で決定するという上位が拮抗したブロックでした。



結果としては、優勝が宮の丘、2位 Realizzare FC、3位南月寒、4位北園・美香保ユナイテッド、5位クラブフィールズホープ、6位福住、7位ニューノース・和光、8位三里塚中央カンテラとなりました。

優勝した宮の丘は⑩番を中心としチーム全体での両サイドを効果的に使い何度もチャンスを作ってゴールを量産し、勝点32を獲得し堂々の優勝でした。惜しくも準優勝となった Realizzare FCは、攻撃力もさることながらGKとDFの連携を中心に、リーグ最小失点の高い守備力を発揮しました。

リーグ戦は、午前／午後を分けて実施することで、試合間の待ち時間を抑え、選手の集中力を切らさず行えたことで各チームとも目的意識を持って試合に望めたと思います。

また、第1節以外は天候にも恵まれ、会場校のご尽力で会場使用や駐車台数等でのトラブルもなく、無事に全試合を予定通り消化することができました。

リーグの運営にあたり、参加チームの指導者・保護者の皆様のご協力により、円滑に進みましたことをこの場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました。

